

# ワクチン接種の体制は

## 3 医療機関で行う



山崎 泰昌 議員  
(政 和 会)

**問** ワクチン接種を行う際に、国ではいろいろな接種場所を想定しているが、町の方針は。

**佐藤町長** 町内3医療機関を会場とした個別接種を行う。

**問** 3 医療機関とは。  
**濱登健康子ども課長** 県立山田病院、近藤医院、後藤医院である。

**問** ワクチン接種は人口での単純計算では約1万2千人だと思うが、1医療機関で1日何人を想定しているか。  
**健康子ども課長** それぞれ100人前後受け入れ可能と話をされている。ただし、ワクチンの供給状況によって人数が減る可能性もある。

**意見** 接種を行う医療機関へ交通手段等、検討していただきたい。

## 交通空白地の対策は

### 解消を実現する

**問** 「コミュニティバス」を4月から試験運行するが、以前より質問していた、山の内や荒川地区などもカバーできるのか。  
**町長** 豊間根線、荒川線、関口線、織笠線、大浦線、田の浜・山の内線の6路線の運行を行う。だれでもどんな目的でも利用できるものである。

**問** この6路線で交通空白地を解消できるのか。  
**川守田復興企画課長** 地域によっては、デマンドタクシーなどで対応することを検討している。

## いじめ対策の効果は

### 丁寧な対応に努めている

**問** 新しい環境の中で小中学校に新たな問題点はないか。  
**佐々木教育長** 様々な課題はあるが、各校では

個々の児童生徒に寄り添った丁寧な対応に努めている。  
**問** いじめも当然だが、虐待などは犯罪であると

認識している。児童相談所なども連携すべきでは。  
**箱山教育次長** 各学校も

そのように考えており、

児童相談所や、担当課と連携を取りながら対処し、場合によっては警察への通報なども行い、何があってもいじめを止めなければならぬという思いで進めるべきと考えている。



交通空白地だった山の内地区に設置されたバス停